

平成23年度 北海道木材需給実績

目 次

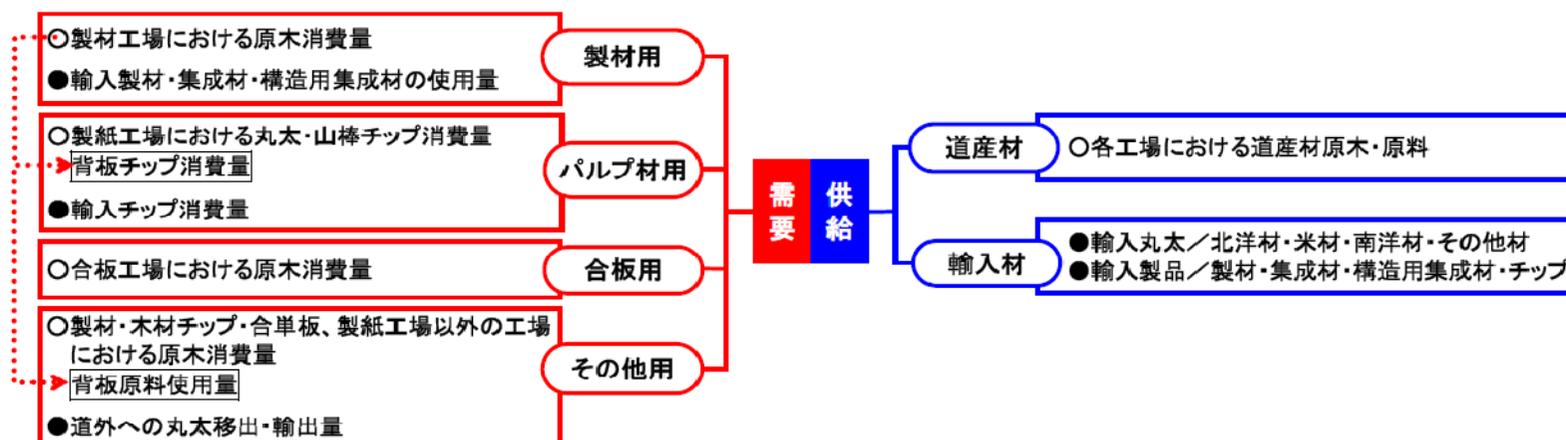
1 実績の概要	1
2 総括	2
総括表	
[参考] 全国の木材需給動向	
3 内 訳	
－ 需要関係 － 木材需要の動向	3
(1) 製材の動向	4
(2) パルプ材の動向	6
(3) 合板等の動向	8
－ 供給関係 － 木材供給の動向	8
(4) 道産材	
(5) 輸入材	
木材需給表	10
[資料 1]	11
北海道木材需給実績 関係グラフ	
[資料 2]	13
(1) 新設住宅着工戸数	
(2) 製紙原料消費量、紙・板紙生産量	
(3) 針葉樹製材出荷量	
(4) 構造用集成材輸入量	
(5) 公共土木工事等の間伐材(チップ)使用量	

平成24年12月
北海道水産林務部

表記について

樹種について	「エゾトド等」とは	下記「カラマツ」以外の針葉樹を指しています。
	「カラマツ」は	カラマツ属の樹種全般を指しています。道内で流通している主なものはニホンカラマツ、グイマツ、およびこれらの品種です。
需要量について	「合板等用」とは	「合板用」と「その他用」を合わせたものです。
	「その他用」とは	製材工場、製紙(パルプ)工場、合単板工場以外での需要量です。その他の工場での需要量、製紙(パルプ)工場以外へ出荷されたチップ、および道外へ移出される丸太が該当します。
輸入材について	「北洋材」とは	ロシアのシベリア地方で産出され、ロシアから輸入された木材のことです。北洋カラマツ(ダフリカカラマツ、グイマツ)、北洋エゾマツ(エゾマツ)、北洋トドマツ(トドマツ)、アカマツ(オウシュウアカマツ)、ベニマツ(チョウセンゴヨウ)などの針葉樹と、モンゴリナラ、タモ等の広葉樹があります。
	「米材」とは	アメリカおよびカナダで産出され、輸入された木材のことです。ダグラスファー(ベイマツ)、ウエスタンヘムロック(ベイツガ)、シトカスプルーエスなどの針葉樹と、レッドオーク、ホワイトオーク(ナラ類)、ハードメイプル、ソフトメイプル(カエデ類)などの広葉樹があります。
	「南洋材」とは	インドネシア、マレーシア、パプアニューギニア、ソロモン諸島、フィリピン、シンガポール、ブルネイの7か国より輸入された木材のことです。
	「ラワン」とは	南洋材のうち、樹種がフタバガキ科の木材のことです。

木材需給量の構成



北海道水産林務部林務局 林業木材課林業木材グループ 木材需給担当主査

電話 : (011)231-4111 (代表) 内線:28-568

FAX : (011)232-1294 (林業木材課直通)

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sr/rrm/research.htm>

林業木材課データ

検索

で『調査・データ』を選んでください

1 平成23年度実績の概要

項目	概要
(需要関係) 総括	東日本大震災後、景気が緩やかに持ち直す中、製材用や合板用の需要が増加した一方、道外への丸太移出などが減少し、全体では前年度並み(0.1%減)の699万m ³ となった。(2ページ参照)
製材用	製材工場の原木消費量と輸入製材を合わせた製材需要は、住宅着工の増加や梱包材向けカラマツ製材の増加により、前年度より2.7%増(7万m ³)の255万m ³ となった。(2・3・4・5ページ参照)
パルプ用	パルプ用は、前年度並み(0.6%減)の375万m ³ となった。(2・3・6ページ参照)
合板等用	合板用原木消費量が増加した一方で、道外への丸太移出が減少したことなどから、前年度より7.0%減(5万m ³)の69万m ³ となった。(2・3・7ページ参照)
(供給関係) 総括	輸入丸太、輸入製材が増加した一方で、道産カラマツ材が減少したことから、全体では前年度並み(0.1%減)の699万m ³ となった。(2ページ参照)
道産材	道産カラマツが製材等用、パルプ用とも減少したため、前年度より2.0%減(8万m ³)の384万m ³ となった。(2・8ページ参照)
輸入材	丸太は、米材の輸入量が増加したことなどから、前年度より36.1%増(4万m ³)の16万m ³ となった。(2・9ページ参照)
	製材は、ロシア、中国、欧州からの輸入が増加したため、前年度より6.6%増(3万m ³)の53万m ³ となった。(2・9ページ参照)
	集成材は、構造用集成材が増加した一方でその他の集成材が減少し、前年度並み(0.7%減)の14万m ³ となった。(2・9ページ参照)
	チップは、針葉樹が増加した一方で広葉樹は減少し、前年度並み(0.2%減)の232万m ³ となった。(2・9ページ参照)
道産材供給率	道産カラマツ材が減少した一方で、輸入丸太、輸入製材が増加したことから、道産材供給率は1.1ポイント低下して54.9%となった。(2ページ参照)
(参考)住宅	北海道の新設住宅着工戸数は、景気の持ち直しや住宅エコポイント制度の効果などにより、前年度と比べ5.5%増の3万1573戸となった。一方、木造住宅の着工戸数は3.6%増に留まったことから、木造住宅の比率である木造率は前年度より1.2ポイント低下し62.6%となった。(13ページ参照)

2 総括

(11・12ページの[資料1]図1総括(需要)、図5総括(供給)、図7輸入材の動向を参照してください。)

平成18年度実績から、従前の在庫量を考慮したもから需要量を基本とした算定方式に変更しています。

(単位:千m³、%)

年 度	需 要				供 給								道 産 材 供 給 率 (%)
	総 数	製材用 (集成材含む)	パ ル プ 用	合 板 等 用	総 数	道 産 材	輸 入 材						
							計	丸 太	製 材	集 成 材	チ ッ プ		
14	8,688 (950)	3,224	4,902 (948)	562 (2)	8,352	3,293	5,059	872	681	130	3,376	39.4	
15	8,432 (904)	3,148	4,726 (904)	558 (0)	8,497	3,442	5,055	883	650	120	3,402	40.5	
16	8,328 (922)	3,045	4,731 (920)	552 (2)	8,463	3,700	4,763	714	625	124	3,300	43.7	
17	8,277 (1,006)	3,089	4,642 (1,005)	546 (1)	8,307	3,945	4,362	511	622	134	3,095	47.5	
18	8,270 (1,084)	3,128	4,575 (1,083)	567 (1)	8,270	4,304	3,966	374	629	124	2,839	52.0	
19	8,224 (1,050)	2,847	4,696 (1,020)	681 (30)	8,224	4,333	3,891	285	511	78	3,017	52.7	
20	7,534 (955)	2,658	4,067 (915)	809 (40)	7,534	4,187	3,347	215	510	80	2,542	55.6	
21	6,344 (834)	2,209	3,476 (789)	659 (45)	6,344	3,642	2,702	125	395	107	2,075	57.4	
22	6,999 (792)	2,485	3,772 (749)	742 (43)	6,999	3,919	3,080	119	501	137	2,323	56.0	
23見込	6,970 (825)	2,568	3,719 (776)	683 (49)	6,969	3,858	3,111	132	530	137	2,312	55.4	
23実績	6,990 (883)	2,552	3,748 (834)	690 (49)	6,990	3,839	3,151	162	534	136	2,319	54.9	
23実績/22	99.9 (111.5)	102.7	99.4 (111.3)	93.0 (114.0)	99.9	98.0	102.3	136.1	106.6	99.3	99.8	-1.1 P減	

注1:「パルプ用」、「合板等用」の()書きは、背板(製材工場で派生した木材チップやその他の原料)で、本表では外数となっています。平成19年度実績から「合板等用」の算定方式を変更したため数値が増加しています。

2:丸太以外の輸入材は丸太換算値です。

3:道産材供給率は、総供給量に占める道産材の割合です。

[参 考] 全国の木材需給動向(用材)

(単位:千m³、%)

年	需 要				供 給								国 産 材 自 給 率 (%)
	総 数	製材用	パ ル プ 用	合 板 等 用	総 数	国 産 材	輸 入 材						
							計	丸 太	製 材 品	木 材 チ ッ プ	そ の 他		
14	88,127 (7,174)	34,856	37,607 (7,174)	15,664	88,127	16,077	72,050	14,865	13,694	24,791	18,700	18.2	
15	87,191 (7,951)	34,766	36,979 (7,951)	15,446	87,191	16,155	71,036	14,398	14,088	24,337	18,213	18.5	
16	89,799 (7,682)	35,041	37,981 (7,682)	16,777	89,799	16,555	73,244	14,329	14,468	25,112	19,335	18.4	
17	85,857 (7,974)	32,901	37,608 (7,974)	15,348	85,857	17,176	68,681	12,119	13,305	25,258	17,999	20.0	
18	86,791 (7,664)	33,032	36,907 (7,664)	16,852	86,791	17,617	69,174	12,152	13,464	24,594	18,964	20.3	
19	82,361 (7,402)	30,455	37,124 (7,402)	14,782	82,361	18,626	63,735	10,548	11,649	25,569	15,969	22.6	
20	77,965 (6,509)	27,152	37,856 (6,509)	12,957	77,965	18,731	59,234	7,622	10,319	26,196	15,097	24.0	
21	63,210 (5,662)	23,513	29,006 (5,662)	10,691	63,210	17,587	45,623	5,641	8,799	18,465	12,718	27.8	
22	70,253 (6,192)	25,379	32,350 (6,192)	12,524	70,253	18,236	52,018	6,044	10,136	21,562	14,276	26.0	
23	72,725 (6,725)	26,634	32,064 (6,725)	14,027	72,725	19,367	53,359	5,698	10,813	20,936	15,912	26.6	

注1:「パルプ用」の()書きは、背板(製材工場で派生した木材チップの原料)で、本表では外数となっています。

2:輸入材の製材、チップは丸太換算です。

3:数値の合計値は、四捨五入のため一致しない場合がある。

3 内 訳

－ 需要関係 －

木材需要の動向

(単位:千m³、%)

年度	合 計					製 材 用					パ ル プ 用					合 板 等 用				
	計	針葉樹	エゾトド等	カラマツ	広葉樹	計	針葉樹	エゾトド等	カラマツ	広葉樹	計	針葉樹	エゾトド等	カラマツ	広葉樹	計	針葉樹	エゾトド等	カラマツ	広葉樹
14	8,688 (950)	5,000	3,521	1,479	3,688	3,224	2,863	1,900	963	361	4,902 (948)	1,830	1,546	284	3,072	562 (2)	307	75	232	255
15	8,432 (904)	4,968	3,384	1,584	3,464	3,148	2,845	1,822	1,023	303	4,726 (904)	1,797	1,494	303	2,929	558 (0)	326	68	258	232
16	8,328 (922)	4,977	3,319	1,658	3,351	3,045	2,792	1,748	1,044	253	4,731 (920)	1,848	1,510	338	2,883	552 (2)	337	61	276	215
17	8,277 (1,006)	4,928	3,300	1,628	3,349	3,089	2,856	1,748	1,108	233	4,642 (1,005)	1,735	1,479	256	2,907	546 (1)	337	73	264	209
18	8,270 (1,084)	5,134	3,251	1,883	3,136	3,128	2,923	1,766	1,157	205	4,575 (1,083)	1,795	1,411	384	2,780	567 (1)	416	74	342	151
19	8,224 (1,050)	5,000	2,937	2,063	3,224	2,847	2,619	1,471	1,148	228	4,696 (1,020)	1,806	1,378	428	2,890	681 (30)	575	88	487	106
20	7,534 (955)	4,726	2,685	2,041	2,808	2,658	2,487	1,484	1,003	171	4,067 (915)	1,519	1,092	427	2,548	809 (40)	720	109	611	89
21	6,344 (834)	3,779	2,109	1,670	2,565	2,209	2,090	1,263	827	119	3,476 (789)	1,111	752	359	2,365	659 (45)	578	94	484	81
22	6,999 (792)	4,368	2,493	1,875	2,631	2,485	2,365	1,401	964	120	3,772 (749)	1,339	965	374	2,433	742 (43)	664	127	537	78
23見込	6,970 (825)	4,376	2,542	1,834	2,594	2,568	2,421	1,419	1,002	147	3,719 (776)	1,353	974	379	2,366	683 (49)	602	149	453	81
23実績	6,990 (883)	4,408	2,621	1,787	2,582	2,552	2,405	1,428	977	147	3,748 (834)	1,399	1,031	368	2,349	690 (49)	604	162	442	86
23実績/22	99.9 (111.5)	100.9	105.1	95.3	98.1	102.7	101.7	101.9	101.3	122.5	99.4 (111.3)	104.5	106.8	98.4	96.5	93.0 (114.0)	91.0	127.6	82.3	110.3

注:「パルプ用」、「合板等用」の()書きは、背板(製材工場等で派生した木材チップやその他の原料)で、本表では**外数**となっています。平成19年度実績から「合板等用」の算定方式を変更したため数値が増加しています。

(1) 製材の動向 (11ページの[資料1]図2 製材用需要の動向、13ページの[資料2](1)新設住宅着工戸数 および 14ページの(3)針葉樹製材出荷量を参照してください。)

[道内製材工場]

(エゾ・トド等) 原木消費量は前年度並み、製材出荷量は建築材が前年度より1.6%減、梱包・仕組板が3.2%減となった。

(カラマツ) 原木消費量は1.4%増、製材出荷量は梱包・仕組板が6.2%増、集成材原板は12.7%減となった。

(広葉樹) 原木消費量は前年度より26.1%増、製材出荷量は10.5%増となった。

(うち輸入材) 輸入材の原木消費量は、米材の増加などにより、前年度より40.3%増となった。

[輸入製材] 欧州、ロシアなどからの針葉樹製材、中国、ロシアなどからの広葉樹製材の輸入増加により、前年度より6.6%増(針葉樹製材4.4%増、広葉樹製材30.2%増)となった。

○ 製材需要量(原木消費量、製材・集成材輸入量)

(単位:千m³、%)

年度	A+B+C 製材需要量					A 原木消費量(道内製材工場)					道産材					輸入材					B 輸入製材					C 輸入集成材				
	計	針葉樹	エゾトド等	カラマツ	広葉樹	計	針葉樹	エゾトド等	カラマツ	広葉樹	計	針葉樹	エゾトド等	カラマツ	広葉樹	計	針葉樹	エゾトド等	カラマツ	広葉樹	計	集成材	エゾトド等	広葉樹	構造用					
14	3,224	2,863	1,900	963	361	2,413	2,195	1,234	961	218	1,833	1,732	774	958	101	580	463	460	3	117	681	544	542	2	137	130	15	9	6	115
15	3,148	2,845	1,822	1,023	303	2,378	2,198	1,179	1,019	180	1,759	1,675	658	1,017	84	619	523	521	2	96	650	535	531	4	115	120	14	6	8	106
16	3,045	2,792	1,748	1,044	253	2,296	2,121	1,078	1,043	175	1,769	1,681	640	1,041	88	527	440	438	2	87	625	556	555	1	69	124	22	13	9	102
17	3,089	2,856	1,748	1,108	233	2,333	2,176	1,070	1,106	157	1,890	1,824	719	1,105	66	443	352	351	1	91	622	565	563	2	57	134	28	9	19	106
18	3,128	2,923	1,766	1,157	205	2,375	2,231	1,075	1,156	144	2,105	2,019	863	1,156	86	270	212	212		58	629	576	575	1	53	124	15	7	8	109
19	2,847	2,619	1,471	1,148	228	2,258	2,132	984	1,148	126	2,050	1,989	841	1,148	61	208	143	143		65	511	424	424		87	78	20	5	15	58
20	2,658	2,487	1,484	1,003	171	2,068	1,954	953	1,001	114	1,923	1,870	870	1,000	53	145	84	83	1	61	510	459	457	2	51	80	11	5	6	69
21	2,209	2,090	1,263	827	119	1,707	1,614	788	826	93	1,637	1,561	735	826	76	70	53	53		17	395	370	369	1	25	107	7	6	1	100
22	2,485	2,365	1,401	964	120	1,847	1,778	816	962	69	1,780	1,733	771	962	47	67	45	45		22	501	458	456	2	43	137	14	6	8	123
23見込	2,568	2,421	1,419	1,002	147	1,901	1,819	819	1,000	82	1,831	1,778	778	1,000	53	70	41	41		29	530	472	470	2	58	137	14	7	7	123
23実績	2,552	2,405	1,428	977	147	1,882	1,795	820	975	87	1,788	1,736	761	975	52	94	59	59		35	534	478	476	2	56	136	11	7	4	125
23実績/22	102.7	101.7	101.9	101.3	122.5	101.9	101.0	100.5	101.4	126.1	100.4	100.2	98.7	101.4	110.6	140.3	131.1	131.1		159.1	106.6	104.4	104.4	100.0	130.2	99.3	78.6	116.7	50.0	101.6

※ 輸入製材、輸入集成材は丸太換算値です。

(1)－2 製材の動向 (14ページの[資料2](3)針葉樹製材出荷量を参照してください。)

○ 製材生産・出荷量

(単位:千m³、%)

年度	製材生産量					製材出荷量					道内向け					移輸出向け				
	計	針葉樹	エゾトド等	カラマツ	広葉樹	計	針葉樹	エゾトド等	カラマツ	広葉樹	計	針葉樹	エゾトド等	カラマツ	広葉樹	計	針葉樹	エゾトド等	カラマツ	広葉樹
14	1,244	1,140	679	461	104	1,267	1,161	700	461	106	863	774	626	148	89	404	387	74	313	17
15	1,228	1,142	646	496	86	1,234	1,143	649	494	91	825	750	575	175	75	409	393	74	319	16
16	1,175	1,092	585	507	83	1,181	1,097	590	507	84	756	687	511	176	69	424	410	79	331	14
17	1,181	1,108	572	536	73	1,184	1,109	574	535	75	724	661	468	193	63	458	447	105	342	11
18	1,199	1,131	568	563	68	1,214	1,143	580	563	71	710	650	457	193	60	504	493	123	370	11
19	1,129	1,068	513	555	61	1,115	1,055	502	553	60	619	569	390	179	50	496	486	112	374	10
20	1,016	960	469	491	56	1,018	963	473	490	55	574	526	359	167	48	444	437	114	323	7
21	827	782	394	388	45	833	787	397	390	46	456	419	300	119	37	377	368	97	271	9
22	898	865	406	459	33	906	868	411	457	38	457	425	300	125	32	449	443	111	332	6
23見込	909	870	407	463	39	915	877	402	475	38	451	422	289	133	29	464	455	113	342	9
23実績	918	876	408	468	42	915	873	405	468	42	445	408	288	120	37	470	465	117	348	5
23実績/22	102.2	101.3	100.5	102.0	127.3	101.0	100.6	98.5	102.4	110.5	97.4	96.0	96.0	96.0	115.6	104.7	105.0	105.4	104.8	83.3

(2) パルプ材の動向

(11ページの[資料1]図3パルプ用需要の動向、13ページの[資料2](2)製紙原料消費量、紙・板紙生産量を参照してください。)

- [道産材] 道産パルプ材の需要は前年度より1.4%減となった。
- (丸太) 印刷・情報用紙向けの需要が多い丸太は、前年度並みとなった。
- (針葉樹チップ)
(広葉樹チップ) } 針葉樹チップが前年度より増加したが、広葉樹チップが減少し、全体では1.6%減となった。
- [輸入チップ] 針葉樹チップが増加したが、広葉樹チップが減少し、全体では前年度並みとなった。

○ 原木需要量(背板チップを含まない道産原木消費量、および輸入材消費量)

(単位:千m³、%)

年度	総 数					道 産 材												輸 入 材		
	計	針 葉 樹			広 葉 樹	道 産 材 計					丸 太		チ ッ プ					チ ッ プ		
		計	針 葉 樹	エゾ トド等		カラマツ	計	針 葉 樹	エゾ トド等	カラマツ	広 葉 樹	計	丸 太	針 葉 樹	エゾ トド等	カラマツ	広 葉 樹	計	針 葉 樹	広 葉 樹
14	4,902 (948)	1,830	1,546	284	3,072	1,459	744	460	284	715	335	335	1,124	409	125	284	715	3,443	1,086	2,357
15	4,726 (904)	1,797	1,494	303	2,929	1,387	759	456	303	628	330	330	1,057	429	126	303	628	3,339	1,038	2,301
16	4,731 (920)	1,848	1,510	338	2,883	1,455	805	467	338	650	339	339	1,116	466	128	338	650	3,276	1,043	2,233
17	4,642 (1,005)	1,735	1,479	256	2,907	1,567	814	558	256	753	364	364	1,203	450	194	256	753	3,075	921	2,154
18	4,575 (1,083)	1,795	1,411	384	2,780	1,736	984	600	384	752	378	378	1,358	606	222	384	752	2,839	811	2,028
19	4,696 (1,020)	1,806	1,378	428	2,890	1,679	991	563	428	688	334	334	1,345	657	229	428	688	3,017	815	2,202
20	4,067 (915)	1,519	1,092	427	2,548	1,525	907	480	427	618	306	306	1,219	601	174	427	618	2,542	612	1,930
21	3,476 (789)	1,111	752	359	2,365	1,401	778	419	359	623	300	300	1,101	478	119	359	623	2,075	333	1,742
22	3,772 (749)	1,339	965	374	2,433	1,449	783	409	374	666	265	265	1,184	518	144	374	666	2,323	556	1,767
23見込	3,718 (781)	1,352	973	379	2,366	1,407	769	390	379	638	267	267	1,140	502	123	379	638	2,312	584	1,728
23実績	3,748 (834)	1,399	1,031	368	2,349	1,429	793	425	368	636	264	264	1,165	529	161	368	636	2,319	606	1,713
23実績/22	99.4 (111.3)	104.5	106.8	98.4	96.5	98.6	101.3	103.9	98.4	95.5	99.6	99.6	98.4	102.1	111.8	98.4	95.5	99.8	109.0	96.9

()書きは、背板(製材工場等で派生した木材チップの原料)で、本表では外数となっています。

(3) 合板等(合板、その他)の動向

(11ページの[資料1]図4合板用需要の動向を参照してください。)

○ 原木消費量

(単位:千m³、%)

年 度	合 計					合 板										そ の 他 (原木の道外への移出分を含む)									
	計	針葉樹	エゾトド等	カラマツ	広葉樹	計					道 産 材					輸 入 材					計	針葉樹	エゾトド等	カラマツ	広葉樹
						計	針葉樹	エゾトド等	カラマツ	広葉樹	計	針葉樹	エゾトド等	カラマツ	広葉樹	計	針葉樹	エゾトド等	カラマツ	広葉樹					
14	562 (2)	307	75	232	255	322	137	12	125	185	162	109	11	98	53	160	28	1	27	132	240 (2)	170	63	107	70
15	558 ()	326	68	258	232	346	158	13	145	188	185	135	12	123	50	161	23	1	22	138	212 ()	168	55	113	44
16	552 (2)	337	61	276	215	340	169	8	161	171	200	160	7	153	40	140	9	1	8	131	212 (2)	168	53	115	44
17	546 (1)	337	73	264	209	334	175	9	166	159	204	170	8	162	34	130	5	1	4	125	212 (1)	162	64	98	50
18	567 (1)	416	74	342	151	311	195	8	187	116	229	194	7	187	35	82	1	1		81	256 (1)	221	66	155	35
19	681 (30)	575	88	487	106	335	255	20	235	80	267	255	20	235	12	68				68	346 (30)	320	68	252	26
20	809 (40)	720	109	611	89	360	294	39	255	66	299	294	39	255	5	61				61	449 (40)	426	70	356	23
21	659 (45)	578	94	484	81	360	300	46	254	60	309	300	46	254	9	51				51	299 (45)	278	48	230	21
22	742 (43)	664	127	537	78	367	307	55	252	60	319	307	55	252	12	48				48	375 (43)	357	72	285	18
23見込	683 (49)	602	149	453	81	378	315	77	238	63	321	309	71	238	12	57	6	6		51	305 (49)	287	72	215	18
23実績	690 (49)	604	162	442	86	384	317	83	234	67	318	305	71	234	13	66	12	12		54	306 (49)	287	79	208	19
23実績/22	93.0 (114.0)	91.0	127.6	82.3	110.3	104.6	103.3	150.9	92.9	111.7	99.7	99.3	129.1	92.9	108.3	137.5	—	—		112.5	81.6 (114.0)	80.4	109.7	73.0	105.6

注1: ()書きは、背板(製材工場等で派生した原料)で、本表では**外数**となっています。平成19年度実績から「合板等用」の算定方式を変更したため数値が増加しています。

注2: その他には、木取加工(高次加工品)、杭、経木、円柱加工材、その他、丸太から製造される製品の原木消費量、および道外への原木移出量です。

○ 合板生産量(普通合板、4mm換算)

年 度	計	針葉樹	ラワン	その他
14	5,177	1,864	531	2,782
15	5,471	2,102	564	2,805
16	5,707	2,342	491	2,874
17	5,483	2,371	496	2,616
18	5,074	2,722		2,352
19	5,423	3,516		1,907
20	6,154	4,469		1,685
21	5,674	4,261		1,413
22	5,760	4,341		1,419
23見込	5,985	4,516		1,469
23実績	5,891	4,411		1,480
23実績/22	102.3	101.6		104.3

(単位:万m²)

[合板工場]

原木消費量は前年度より4.6%増となり、うち輸入材は37.5%増となった。

[その他(道外向け原木移出分を含む)]

カラマツ丸太の道外への移出が大きく減少したため、前年度より18.4%減となった。

一供給関係一

(12ページの[資料1]図5 総括(供給)、図6 道産材供給の動向を参照してください。)

木材供給の動向

- [道産材エゾトド] 製材等用、パルプ用とも前年度より増加し、全体では2.4%増となった。
- [道産材カラマツ] 製材等用、パルプ用とも前年度より減少し、全体では4.7%減となった。
- [道産材広葉樹] 製材等用は前年度より増加したが、パルプ用は減少し、全体では3.1%減となった。

(4) 道産材

(単位:千m³、%)

年 度	合 計					製 材 等 用					パ ル プ 用				
	計	針 葉 樹	エゾトド等	カラマツ	広 葉 樹	計	針 葉 樹	エゾトド等	カラマツ	広 葉 樹	計	針 葉 樹	エゾトド等	カラマツ	広 葉 樹
14	3,293	2,541	1,105	1,436	752	2,083	1,915	743	1,172	168	1,210	626	362	264	584
15	3,442	2,684	1,087	1,597	758	2,103	1,949	684	1,265	154	1,339	735	403	332	604
16	3,700	2,931	1,195	1,736	769	2,244	2,103	730	1,373	141	1,456	828	465	363	628
17	3,945	3,114	1,422	1,692	831	2,347	2,218	806	1,412	129	1,598	896	616	280	702
18	4,304	3,407	1,525	1,882	897	2,568	2,423	925	1,498	145	1,736	984	600	384	752
19	4,333	3,551	1,488	2,063	782	2,654	2,560	925	1,635	94	1,679	991	563	428	688
20	4,187	3,492	1,454	2,038	695	2,662	2,585	974	1,611	77	1,525	907	480	427	618
21	3,642	2,914	1,245	1,669	728	2,241	2,136	826	1,310	105	1,401	778	419	359	623
22	3,919	3,177	1,304	1,873	742	2,470	2,394	895	1,499	76	1,449	783	409	374	666
23見込	3,858	3,140	1,308	1,832	719	2,452	2,371	918	1,453	81	1,407	769	390	379	638
23実績	3,839	3,120	1,335	1,785	719	2,410	2,327	910	1,417	83	1,429	793	425	368	636
23実績/22	98.0	98.2	102.4	95.3	96.9	97.6	97.2	101.7	94.5	109.2	98.6	101.3	103.9	98.4	95.5

(5) 輸入材 (12ページの[資料1] 図5 総括(供給)、図7 輸入材の動向を参照してください。)

[輸入丸太] 米材が前年度より42.6%増、南洋材が21.4%増、北洋材が8.3%増となり、全体では36.1%増となった。

[輸入製品] 針葉樹製材が前年度より4.4%増、構造用集成材が1.6%増となり、チップは前年並みとなった。

○ 丸太

(単位:千m³、%)

年 度	合 計	北洋材				米 材				南洋材		その他						
		針葉樹	エゾ トド等	カラ マツ	広葉樹	針葉樹	エゾ トド等	カラ マツ	広葉樹	針葉樹	広葉樹	針葉樹	広葉樹					
14	872	588	551	37	284	599	462	425	37	137	156	126	30	99	99	18		18
15	883	580	551	29	303	573	436	407	29	137	182	143	39	117	117	11	1	10
16	714	456	448	8	258	452	342	334	8	110	151	113	38	98	98	13	1	12
17	511	291	291		220	270	202	202		68	124	89	35	98	98	19		19
18	374	224	224		150	197	144	144		53	116	80	36	48	48	13		13
19	285	147	147		138	141	85	85		56	92	61	31	38	38	14	1	13
20	215	89	88	1	126	72	19	18	1	53	97	70	27	32	32	14		14
21	125	56	56		69	12	4	4		8	66	52	14	40	40	7		7
22	119	48	48		71	12				12	68	48	20	28	28	11		11
23見込	132	50	50		82	20	2	2		18	72	48	24	32	32	8		8
23実績	162	72	72		90	13				13	97	72	25	34	34	18		18
23実績/22	136.1	150.0	150.0		126.8	108.3				108.3	142.6	150.0	125.0	121.4	121.4	163.6		163.6

○ 製品

(単位:千m³、%)

年 度	合 計	製 材				製材 実材積	集成材				構造用	チップ	針葉樹		広葉樹								
		針葉樹	エゾ トド等	カラ マツ	広葉樹		針葉樹	エゾ トド等	カラ マツ	広葉樹			針葉樹	広葉樹									
14	4,187	1,683	1,681	2	2,504	681	544	542	2	137	421	346	345	1	75	130	15	9	6	115	3,376	1,015	2,361
15	4,172	1,661	1,657	4	2,511	650	535	531	4	115	404	341	338	3	63	120	14	6	8	106	3,402	1,014	2,388
16	4,049	1,762	1,761	1	2,287	625	556	555	1	69	392	354	353	1	38	124	22	13	9	102	3,300	1,091	2,209
17	3,851	1,586	1,584	2	2,265	622	565	563	2	57	390	359	358	1	31	134	28	9	19	106	3,095	906	2,189
18	3,592	1,503	1,502	1	2,089	629	576	575	1	53	399	367	366	1	32	124	15	7	8	109	2,839	811	2,028
19	3,606	1,302	1,302		2,304	511	424	424		87	322	271	271		51	78	20	5	15	58	3,017	815	2,202
20	3,132	1,145	1,143	2	1,987	510	459	457	2	51	320	292	291	1	28	80	11	5	6	69	2,542	612	1,930
21	2,577	809	808	1	1,768	395	370	369	1	25	250	236	235	1	14	107	7	6	1	100	2,075	333	1,742
22	2,961	1,143	1,141	2	1,818	501	458	456	2	43	316	292	291	1	24	137	14	6	8	123	2,323	556	1,767
23見込	2,979	1,186	1,184	2	1,793	530	472	470	2	58	333	301	300	1	32	137	14	7	7	123	2,312	584	1,728
23実績	2,989	1,216	1,214	2	1,773	534	478	476	2	56	336	305	304	1	31	136	11	7	4	125	2,319	606	1,713
23実績/22	100.9	106.4	106.4	100.0	97.5	106.6	104.4	104.4	100.0	130.2	106.3	104.5	104.5	100.0	129.2	99.3	78.6	116.7	50.0	101.6	99.8	109.0	96.9

注: 四捨五入の関係で、合計が一致しない数値があります。
製材、集成材、チップ欄は、特に「実材積」という記載がない限りは丸太換算値です。

木材需給表

(平成23年度実績)

(単位:千m³)

需要 供給	総 需 要					製 材 用					パ ル プ 用					合 板 用					そ の 他 用				
	計	針葉樹計	エゾトド等	カラマツ	広葉樹	計	針葉樹計	エゾトド等	カラマツ	広葉樹	計	針葉樹計	エゾトド等	カラマツ	広葉樹	計	針葉樹計	エゾトド等	カラマツ	広葉樹	計	針葉樹計	エゾトド等	カラマツ	広葉樹
総供給	(883) 6,990	(804) 4,408	(299) 2,621	(505) 1,787	(79) 2,582	2,552	2,405	1,428	977	147	(834) 3,748	(755) 1,399	(287) 1,031	(468) 368	(79) 2,349	384	317	83	234	67	(49) 306	(49) 287	(12) 79	(37) 208	19
丸太計	(883) 4,001	(804) 3,192	(299) 1,407	(505) 1,785	(79) 809	1,882	1,795	820	975	87	(834) 1,429	(755) 793	(287) 425	(468) 368	(79) 636	384	317	83	234	67	(49) 306	(49) 287	(12) 79	(37) 208	19
製品計	2,989	1,216	1,214	2	1,773	670	610	608	2	60	2,319	606	606		1,713										
道産材	3,839	3,120	1,335	1,785	719	1,788	1,736	761	975	52	1,429	793	425	368	636	318	305	71	234	13	304	286	78	208	18
製材等用	2,410	2,327	910	1,417	83	1,788	1,736	761	975	52						318	305	71	234	13	304	286	78	208	18
パルプ用	1,429	793	425	368	636						1,429	793	425	368	636										
輸入材	3,151	1,288	1,286	2	1,863	764	669	667	2	95	2,319	606	606		1,713	66	12	12		54	2	1	1		1
輸入丸太	162	72	72		90	94	59	59		35						66	12	12		54	2	1	1		1
北洋材	13				13	7				7						5				5	1				1
米材	97	72	72		25	76	59	59		17						20	12	12		8	1	1	1		
南洋材	34				34											34				34					
その他材	18				18	11				11						7				7					
輸入製品	2,989	1,216	1,214	2	1,773	670	610	608	2	60	2,319	606	606		1,713										
製材	534	478	476	2	56	534	478	476	2	56															
集成材	11	7	7		4	11	7	7		4															
構造用集成材	125	125	125			125	125	125																	
チップ	2,319	606	606		1,713						2,319	606	606		1,713										

※「パルプ用」、「合板等用」の()書きは、背板(製材工場等で派生した木材チップやその他の原料)で、本表では外数となっています。
輸入製品は丸太換算した値です。

[資料1] 平成23年度 北海道木材需給実績 関係グラフ

図1 総括(需要)

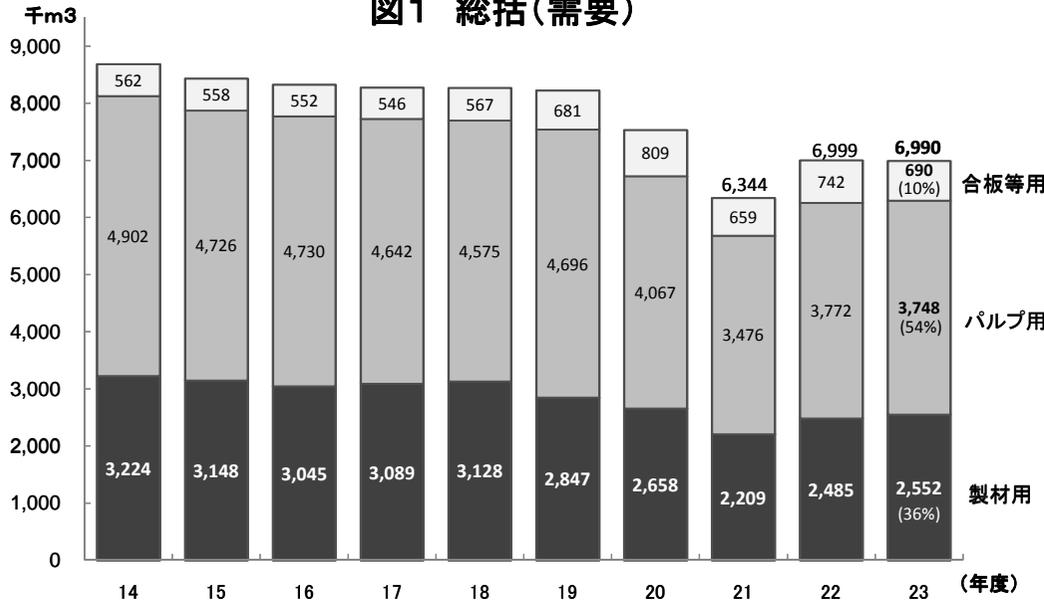


図2 製材用需要の動向

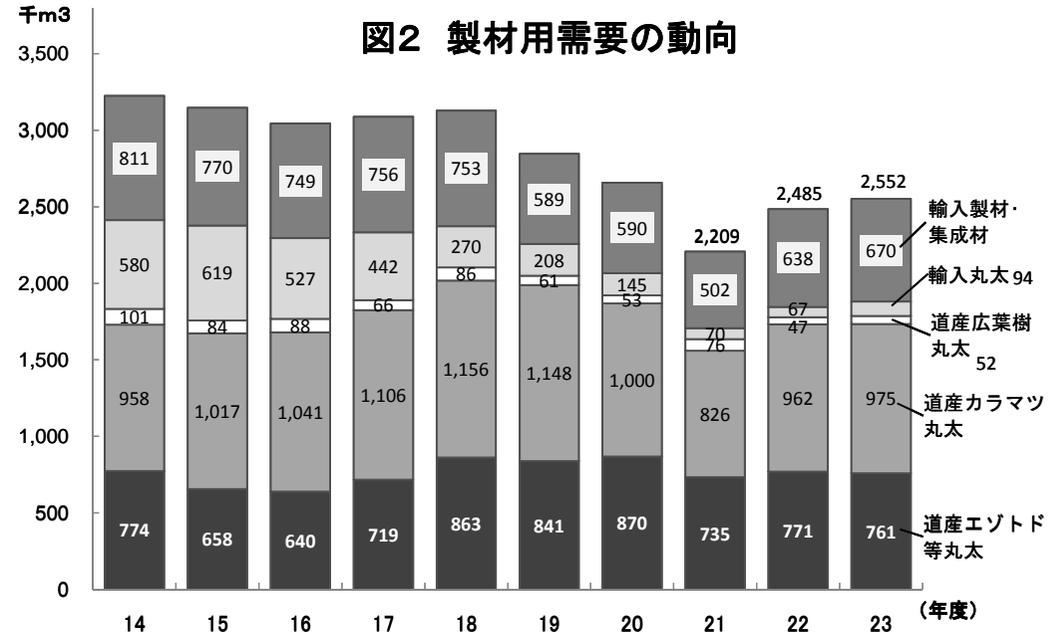


図3 パルプ用需要の動向 (背板チップを含む木質パルプ原料)

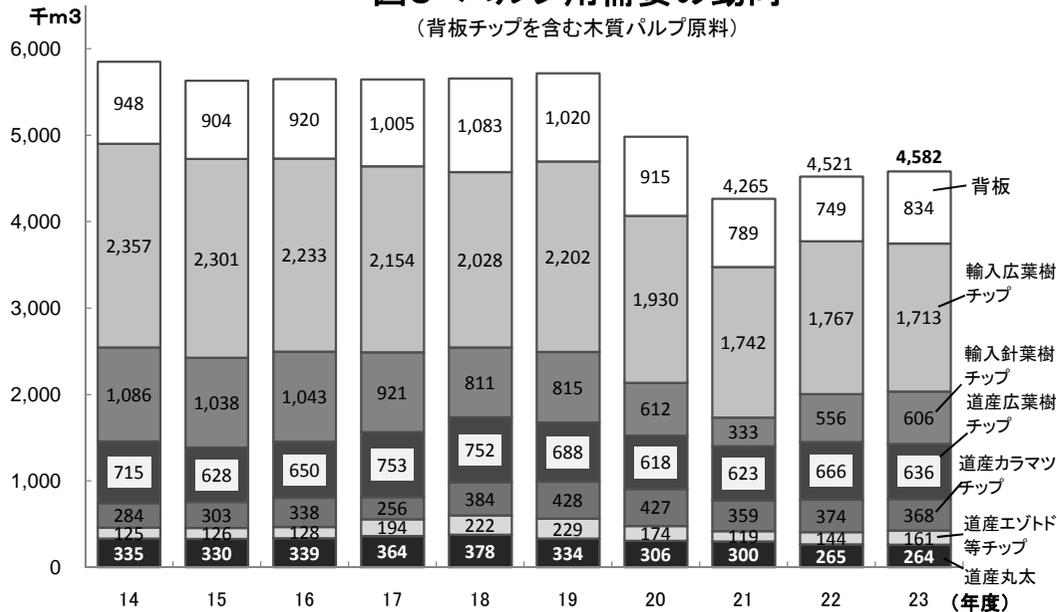


図4 合板用需要の動向

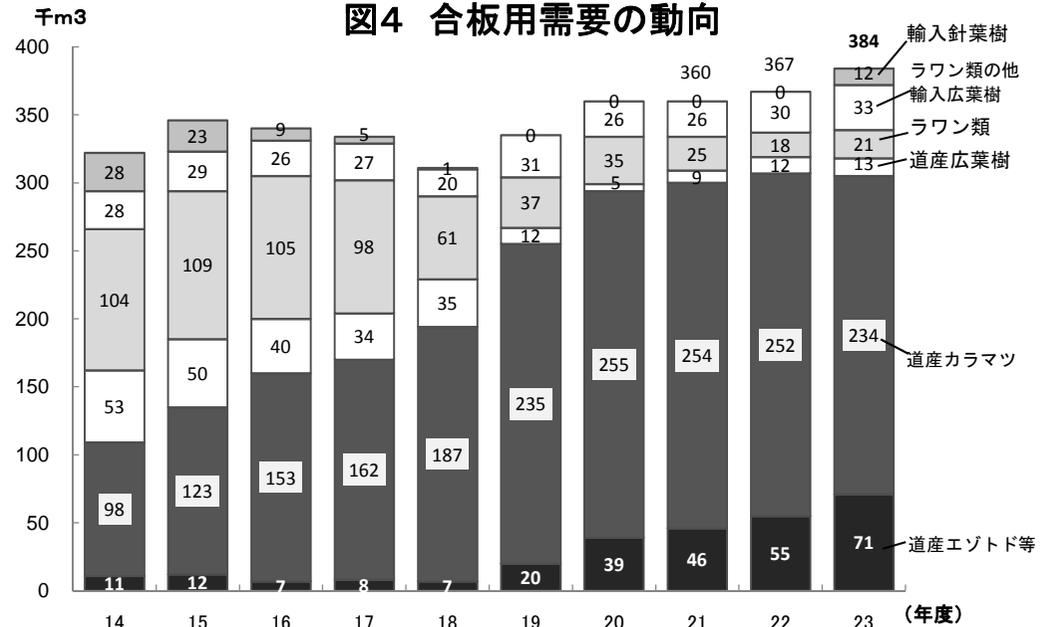


図5 総括(供給)

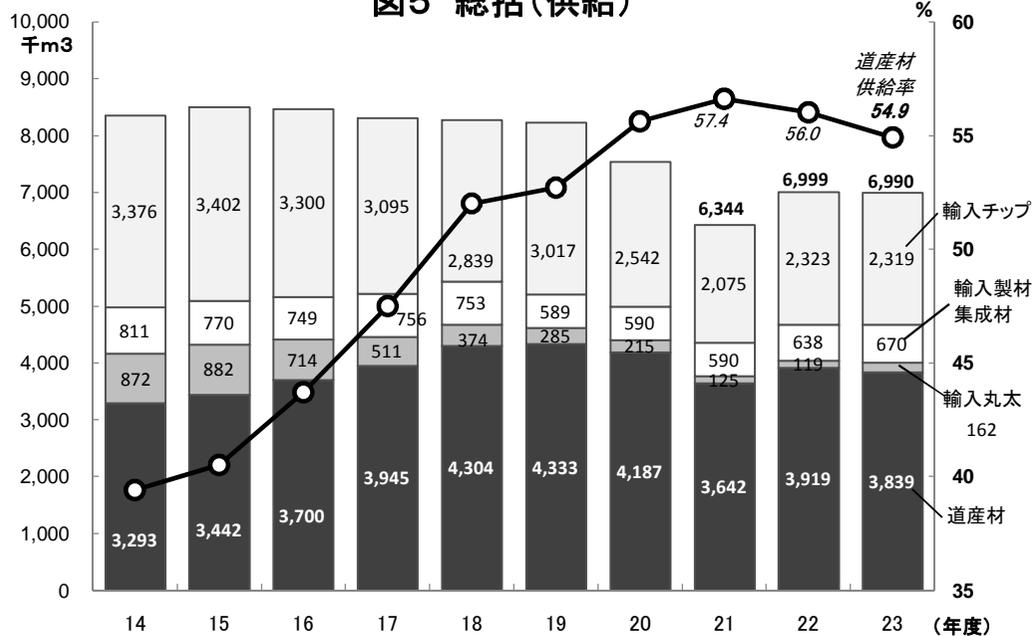


図6 道産材供給量の動向

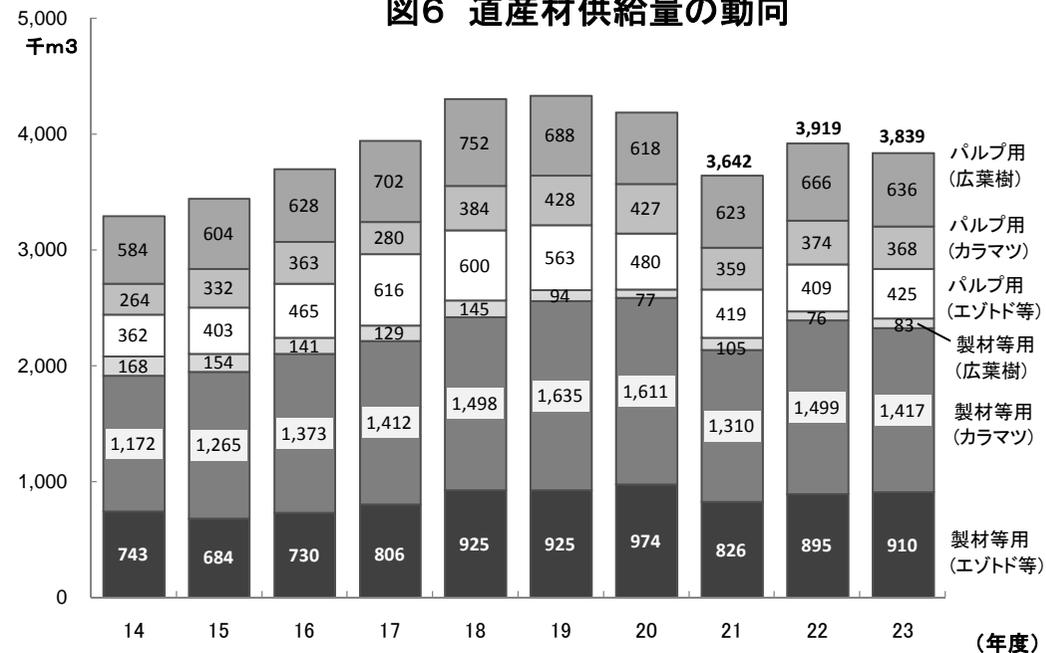
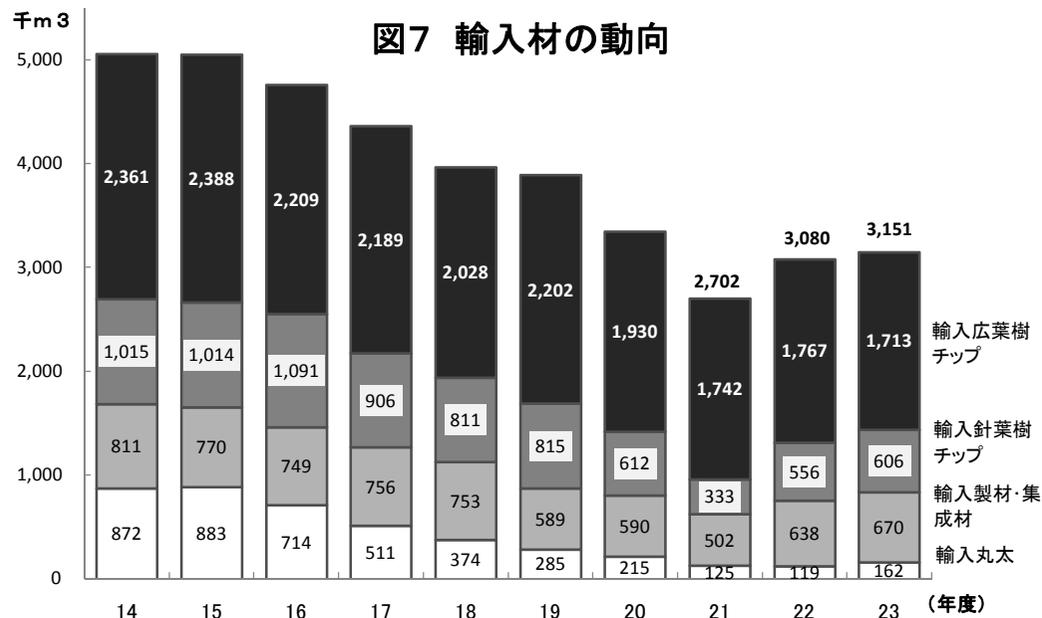


図7 輸入材の動向



[資料 2]

(1) 新設住宅着工戸数

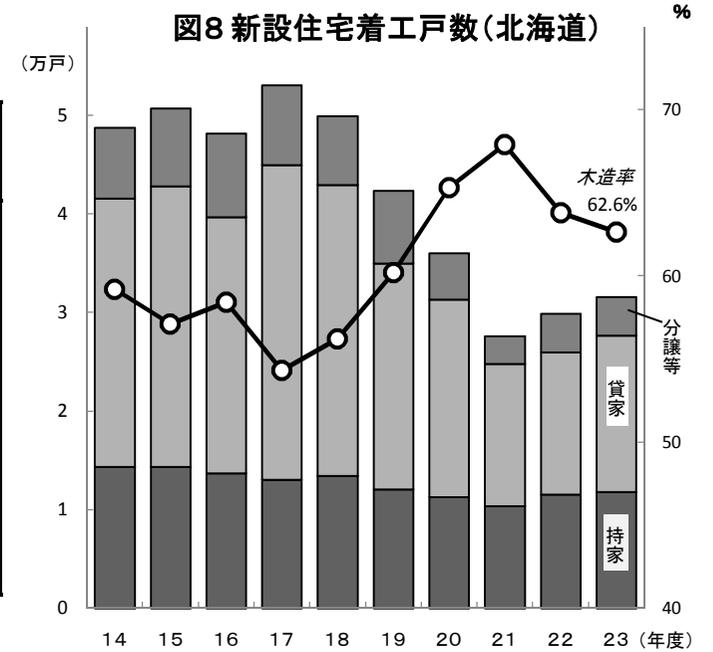
(国土交通省建築着工統計調査)

(戸、%)

年度	北海道						全国					
	新設住宅着工戸数				うち木造	木造率 (%)	新設住宅着工戸数				うち木造	木造率 (%)
	計	持家	貸家	分譲等			計	持家	貸家	分譲等		
14	48,799	14,366	27,187	7,246	28,900	59.2	1,145,553	365,507	454,505	325,541	506,278	44.2
15	50,724	14,340	28,488	7,896	28,967	57.1	1,173,649	373,015	458,708	341,926	529,044	45.1
16	48,148	13,721	25,991	8,436	28,107	58.4	1,193,038	367,233	467,348	358,457	541,960	45.4
17	53,048	13,068	31,891	8,089	28,799	54.3	1,249,366	352,577	517,999	378,790	545,370	43.7
18	49,946	13,411	29,520	7,015	28,094	56.2	1,285,246	355,700	537,850	391,696	556,101	43.3
19	42,397	12,049	22,919	7,429	25,514	60.2	1,035,598	311,803	430,867	292,928	505,825	48.8
20	36,050	11,282	20,033	4,735	23,552	65.3	1,039,180	310,664	444,747	283,769	492,901	47.4
21	27,616	10,342	14,466	2,808	18,752	67.9	775,277	286,988	311,463	176,826	436,698	56.3
22	29,922	11,540	14,465	3,917	19,086	63.8	819,047	308,518	291,866	218,663	464,133	56.7
23	31,573	11,775	15,873	3,925	19,773	62.6	841,246	304,822	289,633	246,791	466,433	55.4
23/22	105.5	102.0	109.7	100.2	103.6	—	102.7	98.8	99.2	112.9	100.5	—

注: 分譲等は、分譲住宅と給与住宅の合計です。「木造率」は木造住宅戸数の比率です。

図8 新設住宅着工戸数(北海道)



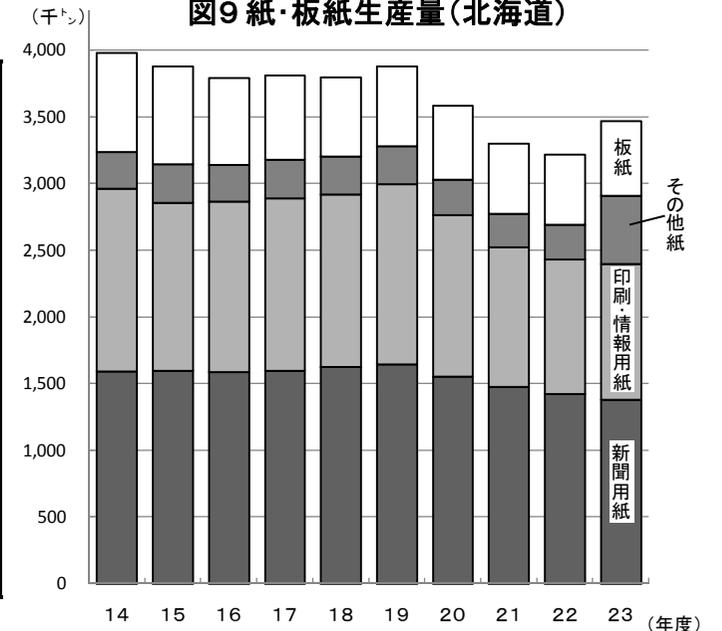
(2) 製紙原料消費量、紙・板紙生産量

(千トン、%)

年度	北海道 (北海道林業木材課調べ)									全国 (経済産業省生産動態統計-紙・パルプ統計)								
	パルプ原料消費量			紙・板紙生産量						パルプ原料消費量			紙・板紙生産量					
	パルプ等	うち古紙	古紙比率 (%)	紙・板紙計	紙計	新聞巻取紙	印刷情報用紙	その他紙	板紙	パルプ等	うち古紙	古紙比率 (%)	紙・板紙計	紙計	新聞巻取紙	印刷情報用紙	その他紙	板紙
14	4,053	2,068	51.0	3,980	3,236	1,595	1,369	272	744	30,927	18,504	59.8	30,776	18,555	3,596	11,253	3,706	12,221
15	3,988	2,148	53.9	3,880	3,145	1,600	1,257	288	735	30,642	18,500	60.4	30,604	18,501	3,605	11,222	3,674	12,103
16	3,930	2,036	51.8	3,794	3,140	1,586	1,282	272	654	30,972	18,691	60.3	30,874	18,829	3,698	11,409	3,722	12,045
17	4,277	2,081	48.7	3,811	3,179	1,597	1,295	287	632	31,144	18,804	60.4	31,070	18,985	3,734	11,541	3,710	12,085
18	4,326	2,101	48.6	3,797	3,204	1,625	1,294	285	593	31,193	18,966	60.8	31,078	19,078	3,803	11,574	3,701	12,000
19	5,030	2,102	41.8	3,877	3,283	1,645	1,351	287	594	31,773	19,528	61.5	31,416	19,344	3,783	11,812	3,749	12,072
20	4,708	1,938	41.2	3,587	3,028	1,553	1,211	264	559	29,248	18,260	62.4	28,849	17,600	3,596	10,546	3,458	11,249
21	3,734	1,871	50.1	3,301	2,777	1,476	1,048	253	524	27,422	17,197	62.7	26,892	16,224	3,436	9,398	3,390	10,668
22	3,400	1,699	50.0	3,216	2,694	1,422	1,011	261	522	27,761	17,365	62.6	27,342	16,269	3,305	9,493	3,471	11,073
23	3,147	1,659	52.7	3,468	2,908	1,381	1,015	512	560	27,075	17,068	63.0	26,532	15,405	3,228	8,713	3,464	11,127
23/22	92.6	97.6	—	107.8	107.9	97.1	100.4	196.0	107.3	97.5	98.3	—	97.0	94.7	97.7	91.8	99.8	100.5

注: 四捨五入の関係で合計値が合わない場合があります。

図9 紙・板紙生産量(北海道)



(3) 針葉樹製材出荷量

(千m³、%)

年度	合計			建築材			梱包・仕組板			集成材原板			その他		
	計	エゾトド等	カラマツ	計	エゾトド等	カラマツ	計	エゾトド等	カラマツ	計	エゾトド等	カラマツ	計	エゾトド等	カラマツ
14	1,161	700	461	547	540	7	437	79	358				177	81	96
15	1,143	649	494	507	495	12	452	76	376				184	78	106
16	1,097	590	507	450	433	17	460	82	378				187	75	112
17	1,109	573	536	410	401	9	542	82	460	54	19	35	103	71	32
18	1,143	581	562	409	401	8	565	87	478	76	30	46	93	63	30
19	1,055	502	553	339	333	6	536	81	455	99	30	69	81	58	23
20	963	473	490	318	312	6	482	80	402	94	28	66	69	53	16
21	787	397	390	262	253	9	386	71	315	79	23	56	60	50	10
22	868	411	457	255	245	10	450	94	356	106	27	79	57	45	12
23	873	405	468	248	241	7	469	91	378	93	24	69	63	49	14
23/22	100.6	98.5	102.4	97.3	98.4	70.0	104.2	96.8	106.2	87.7	88.9	87.3	110.5	108.9	116.7

注:集成材原板は平成17年度からの統計値です

(北海道林業木材課・製材工場動態調査)

(4) 構造用集成材輸入量

(m³、%)

年度	合計	ヨーロッパ	カナダ	米国	ロシア	中国	その他
14	41,328	34,057	3,386	1,392	1,619	481	393
15	38,293	28,730	5,128	1,395	1,450	1,590	
16	36,547	25,350	4,533	496	1,428	4,652	88
17	38,301	30,937	1,776	135	1,384	3,855	214
18	39,105	32,850	68	170	1,485	4,532	
19	21,051	15,770		89	494	4,698	
20	24,885	23,055		216	535	1,079	
21	33,433	31,362		292	436	1,343	
22	44,204	42,117		88	102	1,897	
23	45,010	42,471		218	104	2,189	28
23/22	101.8	100.8	-	247.7	102.0	115.4	-

(財務省貿易統計)

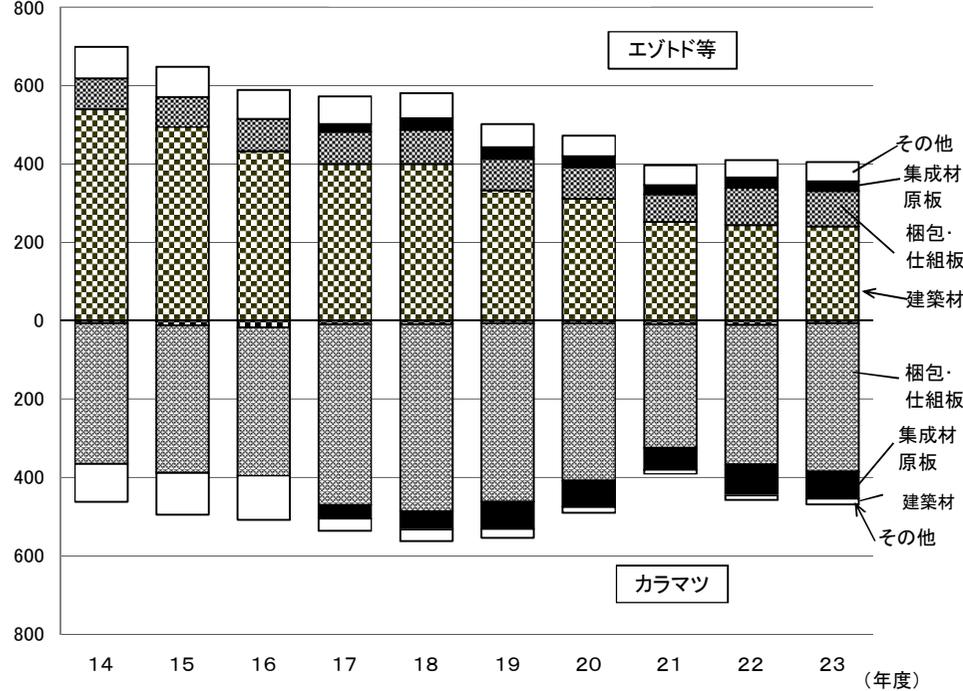
(5) 公共土木工事等の間伐材(チップ)使用量

年度	使用量 (m ³)
14	138,114
15	124,626
16	127,489
17	135,777
18	81,839
19	102,111
20	120,286
21	153,586
22	121,828
23	117,805
23/22	96.7

北海道林業木材課・公共土木工事等における間伐材等木材の使用計画調査

(千m³)

図10 針葉樹製材出荷量



(千m³)

図11 構造用集成材の輸入量

